

# 3歩で3県 三県境

～埼玉県・栃木県・群馬県を3歩で巡ろう～

三県境は埼玉県加須市（北川辺地域）・栃木県栃木市・群馬県板倉町にまたがり、道の駅かぞわたらせの南東方向約500mの水路にある県境です。

三県境は以前、渡良瀬川の中に位置していましたが、明治時代から大正時代にかけての渡良瀬川の改修工事により、渡良瀬川の河道が変わったために、現在の水路の位置となりました。

平成28年1月から栃木市により測量が実施され、現在の三県境界杭を設置し、3月に栃木市長、板倉町長、加須市長が境界を定めた文書への調印式を行っています。

日本国内に三県境は多数ありますが、平地で尚且つ気軽に足を運べる三県境は非常に珍しく、加須市では「渡良瀬遊水地活用推進計画」において周辺施設等のネットワークにおいて重要な要素の一つとして位置付けています。

## ▶アクセス

三県境へは、東武日光線柳生駅より北東に徒歩約10分、道の駅かぞわたらせ南東に徒歩約10分、渡良瀬遊水地中央エントランスより南に徒歩約5分です。

